

三浦半島で異臭騒ぎが6月に発生して、4か月以上経ってもまだ続いています。いままでに6月4日、7月17日、8月21日、9月19日、また10月に入ってから10月1日、3日、12日、14日と連続しており6月から10月14日現在までに8回発生しています。

また10月に入ってから、異臭発生の間隔が次第に短くなってきています。

この異臭は原因不明で6月～9月はだいたい月1回の割合で発生しています。

この異臭が地震の前兆かどうか？は学者の間でも意見が分かれるようですが仮にこの異臭が地震の前兆に関連していると考えた場合、三浦半島の活断層が動いて断層の割れ目から地下からガスが地上に出た、とすると、6月～9月の月1回というのは月の引力の影響も考えられます。以下に異臭騒ぎのあった日と月齢をあてはめてみます。

<異臭の発生日>	<月齢>
6月4日、	月齢 12 (満月の2日前)
7月17日、	月齢 26 (新月の4日前)
8月21日、	月齢 2 (新月の2日後)
9月19日	月齢 2 (新月の2日後)
10月1日、	月齢 14 (満月の1日前)
10月3日、	月齢 16 (満月の1日後)
10月12日	月齢 25 (新月の5日前)
10月14日	月齢 27 (新月の3日前)

<異臭騒ぎと満月、新月の関係>

6月4日、10月1日、3日は満月の前後です。

7月17日、8月21日、9月19日、10月12日、14日は新月の前後に起きています。

過去の大地震の約7割が新月か満月の前後に発生していることはいくつかの大学などの研究で明らかになっています。地震予知の研究者の世界では大地震の起きやすい時期を新月や満月の前後数日と考えて新月トリガー、満月トリガーとも言います。

今回の三浦半島で続く異臭騒ぎはいずれも新月や満月の前後数日、いわゆる新月トリガーか満月トリガーの時期に起きているように思えます。



(ネットより)

異臭発生日：(10月14日まで)

6月4日、7月17日、8月21日、9月19日、10月1日、3日、12日、14日

<三浦半島の異臭と断層との関係>



PREV 2020年10月の月齢 NEXT
 2020年10月 表示

日	月	火	水	木	金	土
				1 14	2 15	3 16
4 17	5 18	6 19	7 20	8 21	9 22	10 23
11 24	12 25	13 26	14 27	15 28	16 29	17 0
18 1	19 2	20 3	21 4	22 5	23 6	24 7
25 8	26 9	27 10	28 11	29 12	30 13	31 14

この異臭が地震の前兆かどうか？は学者の間でも意見が分かれるようですが 過去には関東大震災の前と阪神淡路大震災の前に異臭が出ていたことは記録されています。また逆ラジオ観測では2003年7月26日の宮城県北部地震（M6が1日で3回発生）のときの約1か月前に仙台の内陸部で原因不明の異臭が発生した、という経験があります。このときは約2か月間、東北に大きなデータが観測され、宮城の地震を警戒していたところ6月24日に仙台の内陸部で原因不明の異臭が発生した、というニュースを聞いて 当時のメンバーの1人が仙台まで行って異臭の出た場所を聞きました。そしてその位置を仙台の地図上にプロットしたところ、ちょうど仙台市の地下の断層に沿っていたので驚いた、という経験があります。

~~~~~

参考>2003年7月の逆ラジオでの宮城の地震の予知情報

情報掲載日：2003/07/13 >現在、最も懸念されているのが、宮城県沖地震です。

2003年7月の経過：

- >2003年6月24日の仙台市内のガス臭騒ぎが発生
- >2003年7月26日宮城県北部地震（M6が1日で3回発生）
- >懸念していた仙台湾の地震は、内陸部で発生しました。

~~~~~

>関東地区の逆ラジオのデータについて

現在、関東直下の大地震の予兆としての長期データは 五反田と八王子があり、五反田は収束してきていますが 八王子はリバウンド中です。ただし関東のいくつかの観測点のデータが収束してきていることから しばらくは要警戒と考えます。